

だんだん便り

発行：一般社団法人だんだん会

責任者：宮崎和加子

第 92 号 2025 年 6 月 10 日



キバナノコマノツメ



コイワカガミ



ツクモグサ



イワウメ

稜線のお花畑

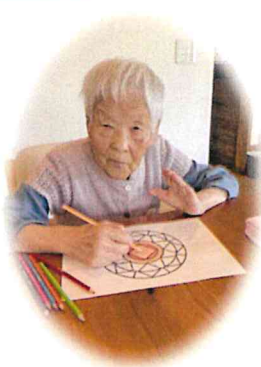
下界に梅雨のしとしと雨が降る頃、八ヶ岳の稜線には絶品のお花畑が広がる。
この時期、晴れ間を見つけたら一目散にお山へ向かうのが毎年の慣い。

八ヶ岳横岳稜線にて

からまつ会 渡辺 秀正

グループホームわいわい白州・摩利支天

新しい入居者の方が3名入居されました。ホームになれて頂き、自分らしい生活が出来るよう支援していきたいと思います。



たこ焼きパーティー

当日は、あいにくの天気

入居者の方中心に準備して「たこ焼きか?」「BBQ か」「天気はどうか?」楽しみに当日を迎えました。予定は、未定。当日は、あいにくの天気でしたが、たこ焼きの準備を始めると皆さんスイッチが入り、やるき満々です。

様々な具材が入り、いい匂いと共においしく召し上がっていただきました。またしましょうね。



ようこそ！オレンジサロンわいわいへ



利用者様とお会いした時から帰るまで、笑いの絶えないオレンジサロンわいわい！
 スタッフと利用者様の、面白くて、掛け合い漫才の様な会話が続き、楽しい時間の始まりです！
 「今日は笑い過ぎた！よく寝られるわ」「ここに来るのがとっても楽しみ」などお声を頂きます。
 そんな時、私たちは、とても幸せな空間に居ることを実感します。そして、そう感じる事が出来るのは、サロンを楽しみにして来てくださる皆様のおかげだと思っています。
 毎回、皆様から教えていただくことが沢山！本当に感謝申し上げます。
 サロンでは“その場にいる全ての人が、楽しく過ごせるように、笑いの絶えないサロン”
 をモットーに、頭や体を使ったり、歌ったり、様々な事にチャレンジしたり。
 そんなサロンの様子をご紹介します。

ある日のサロン♪ 今日も楽しい笑い声が聞こえます！



みんな美味しそうに出来たわよ！

女子会トーク楽しいわ♪



恋のバカンス～♪

どんな曲でも弾けちゃうよ！



「遺産くれ」九官鳥まで そうしゃべり
 サロン川柳

わがままハウス山吹 (支援付き共生すまい)

103 歳になりました！！！！

初夏の風が心地良い季節を迎えた八ヶ岳南麓。
わがままハウス山吹の周りも、桜に始まり、
ここわがままハウスの名前の由来でもある山吹が可憐
な花を咲かせ、数え切れないほどの山野草が景色に色
を添え始めました。
心も体もウキウキ、ワクワクします。

「さあ、今日は何をしよう！」
わがままハウス山吹のキーワードは、
「自由に」「わがままに」「いっしょに」です。
今日はここ山吹に暮らしていच्छる素敵な皆様と、
ある日のひとコマをご紹介します。

スタッフ 佐々木和美



5月に103歳を迎えられたTさん。

新潟県生まれ。結婚後は、ほとんどを横浜で過ごされました。そして90歳目前で北杜市須玉町の津金に移住されました。現在は、わがままハウス山吹とご自宅の2拠点生活をされています。

寒い冬は山吹で、桜の咲く季節になると週末はご自宅に戻られ、ご家族と過ごされます。上の写真は、ご家族でTさんのお誕生日を祝う旅行をされた際のお写真です。90歳から写真を撮られ、今や腕前はプロカメラマン！ 個展を開いたことも！ キティーちゃんと猫をこよなく愛し、とってもチャームングで素敵な方です。運動も毎日されています。私たちスタッフよりも腹筋背筋は強い！

「毎日体の全てに感謝して、ありがとうと言いながらさすって、いたわってあげているの」と、にこやかに、穏やかに話されます。また、「山吹に来てから、私髪の毛がふさふさしてきたの。皆さんに良くしていただいているからなのよ♪」とおっしゃっていただきます。いいえ、良くしていただいているのは私たちです。

私などは、折に触れて様々な学びをいただき、Tさんにお会いするたびに、丁寧に日々を過ごす事の大切さを感じます。これからもお元気で！ よろしく願いいたします。

オペラ“魔笛”の発表会に向けて日々練習♪
 歌声が響くと思わず聞き入ってしまう美声！
 わがままハウス山吹が一瞬にして音楽会に。
 美声がお届けできないのが残念です。
 お優しくて、才色兼備。
 素敵で輝いていらっしゃいます！



お買い物に行ってくるわ♪
 いつもお洒落でセンス抜群！
 わがままハウス山吹の第1号の
 入居者様です。

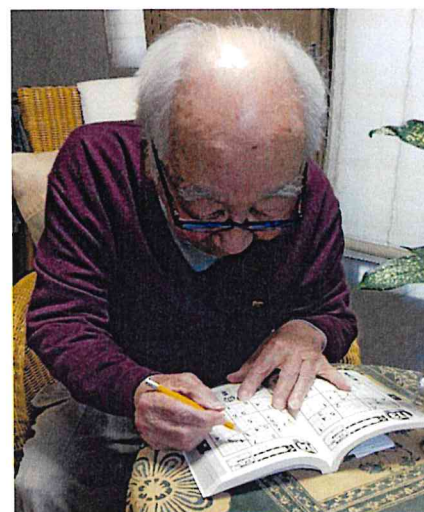


今月の川柳はこれじゃ
 毎月、川柳を書道で作品にして
 山吹に飾っています。



ナンクロ中級、毎食後やっとなる
 御年 98 歳、冴えまくっています！

こんにちは♪毎日お会いしているのに、
 毎日ティータイムが楽しみよ☺
 楽しいお話は尽きません！



古き友人とのお茶会

訪問介護にこにこ 伊佐地江美

大正 15 年、ニューカレドニア生まれ、99 歳の利子さん（仮名）。

幼いころから英語の生活。戦後、引き上げてきて英語の教師などをしていた。

今でも趣味は英語の本  を読む、ベランダにて植木鉢でトマト  などの野菜やお花  を育てる。ケーキを作るのもお得意です。多趣味で器用な利子さんです。

そんな利子さん、膝の痛みなどから娘さんが心配し介護を利用しようという事になりました。「自分で動くことができるからまだ介護は必要ない」と仰っていました。実際、杖なしで歩くことができ、お風呂もご自宅にて一人で入っています。「私、人見知りなのよ」と、訪問するのは限られた介護職員により週 1 回の買い物とお掃除等の支援がスタートしました。

にこにこの利用開始からすでに、1 年半が過ぎようとしています。訪問する介護職員は 3 人から 6 人の倍に増え、お話も色々して下さっています。毎週、近くの NPO 法人が営むお店からパンと卵を購入しています。時々、キャベツが欲しい、水をケースで等のお買い物依頼もあります。マンション内のお茶会では時々ケーキを焼いて持って行っているとのこと。

ある日、電話にて訪問日にお茶会を開くので前日に訪問して欲しいという依頼がありました。前日のお掃除で訪問している際に利さんは畳二畳分が横に繋がったほど大きな屏風を出してきました。見せて頂くと、そこには草花が丁寧に、かわいく美しく描かれています。そして、なんと、全てが刺繍で描かれていたのです。私が刺繍したのよと笑顔 ^O^

後日のお話で分かったのですが、お茶会は、利さんが大阪に住んでいた 40 年近く前に、アメリカからホームステイに来ていた女の子が 40 年ぶりに会いに日本に来たという事でした。英語を話すことも忘れていたと思っていたけど覚えているものねと仰っていました。

季節は満開の桜 。お寿司をとり、自作の屏風にておもてなし。

きっと、アメリカから来たご友人も楽しかったに違いない！そして、笑顔があふれるお茶会になったと思いました。

もうすぐ 100 歳を迎える利子さん、いつまでも笑顔でいてください。また、楽しいお話をいっぱい聞かせてくださいね。

これからも、多くの利用者様と気軽にご自身のお話をして頂ける、何気ない会話ができるような関係づくり・信頼関係がつけられるとよいなと感じました。



あんあん物語

生きていること・生かされていることに感謝

地域看護センターあんあん 黒坂由香

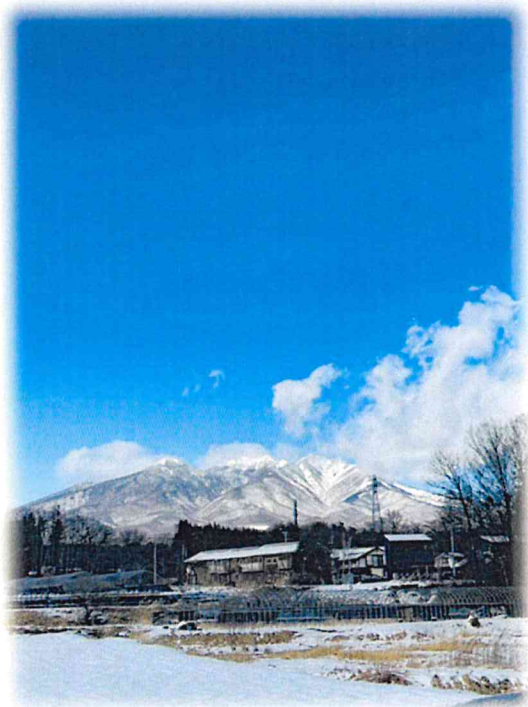
去年の3月に北杜市に移り住み、あんあんで勤務し始めて1年が経過しました。

鹿児島出身で雪を見慣れていない私は、引っ越しして数日後に雪が降り積もり、全てが真っ白に覆われた銀世界を見て、その美しさに心奪われ感動したことを昨日のこのように鮮明に覚えています。四季で移り変わる北杜市の風景は自然のエネルギーに満ち溢れ、訪問で移動中も目に入ってくる景色に感動の毎日です。そして、このような素晴らしい環境で働かせていただけていることに感謝しながら毎日働いています。

私の母は私が32歳の時に他界しました。自ら命を絶ってあちらの世界へ行ってしまいました。その後、私自身10年以上後悔や罪悪感を抱えて生きていましたが、心の学びを通して母の死に対する捉え方が変わり罪悪感を手放すことができました。そして、大切な人を亡くして後悔や罪悪感を抱く人を少なくしたい、旅立つ人が穏やかな最期をむかえてほしいとの想いを抱き訪問看護で働くことを決めました。今の仕事をするために私にとって母の死は必要な経験だったのだと今は思っています。

1年の間に出会いと別れも多くありました。人生の最終段階にある方々やそのご家族との関わりを通して気づきや学びをいただくことも多くありました。

つつい家族や大切な人に対して、もっとこうしてほしい、こうなってほしいと自分の期待を一方向的に押し付けてしまいそうになることがあります。大切な人がただただ生きていてくれるだけでありがたいなということ、命があることが当たり前ではないということに改めて気付かされます。生きていること、生かされていることに感謝して一日一日を大切に過ごしていきたいです。





各政党に問う どうするつもり？ 介護保険

尋常ならざる
事態

日時：5月28日（水）14：00～16：00（開場13：30）

場所：衆議院第一会館第一会議室

開催方法：ハイブリッド 会場＋オンラインZoom＋YouTube同時配信

参加費：無料



主催団体：ケア社会をつくる会

共催団体：認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク

NPO法人高齢社会をよくする女性の会

上記の集会が開催され、各党の回答を見た上での発言者の一人として、私(宮崎和加子)が参加しました。

昨年の介護報酬改定で大きく改悪されたのが、『訪問介護』『定期巡回サービス』など要介護になっても自宅での生活を継続できるように支援するサービス。家で最期まで暮らせない！かといって入居できる施設は限定的！いざというときの介護保険が『詐欺』になる！ 介護保険は崖っぷち！ ということで来月の参議院選挙の争点で議論を！ と、また、石破首相が現在の介護保険をめぐる状況を見て『尋常ならざる事態』といったそうで、各政党に 11 項目の質問状を出し、文書での回答を求め、それに基づいた集会でした。

10の政党から 7 つの政党から返答があり、当日は写真のように7政党から関連する国会議員が参加して説明。みなさん危機だといい、それなりの対策・対応を発言していましたが、あいまいで「慎重かついていない議論・対策が…」が目立ちました。「やるぞ！」と発言した議員さんたちが、そのまま実現するように動いてくれたら変化できるのに…と。その裏でさらに引き下げる動きをしているとの発言も。



各政党の国会議員・党首も

私も壇上に立ち、発言する立場だったので、特に「訪問介護」とは制度上違う『定期巡回サービス』の必要性・重要性について発言。

まずは、自宅での日常生活支援(訪問介護や定期巡回など)が必須。ところが、地域の自宅を一軒一軒訪問するのと、サービス付き高齢者住宅等のように同じ建物の中だけのサービスでは、全く条件が違うのに同じような報酬。全く別な対応が必要！「人生、身寄りのない一人暮らし・がんの終末期だろうがどういう状態になろうが最期まで自宅で暮らし続けたい」と思うなら、「定期巡回サービス」は宝のサービスだと思う。これをどう周知し日本中に根付くようにするかが大きな課題だなどということを発言してきました。

(宮崎和加子)

だんだん会
一般社団法人

・わがままハウス山吹 0551-45-6323
・グループホームわいわい白州 0551-30-7566
・リハ特化半日デイるるん 0551-30-9251
・オレンジサロンわいわい 0551-45-9566

・法人本部 0551-45-9566
・地域看護センターあんあん 0551-30-7505
・定期巡回てくてく 24 0551-30-7787
・訪問介護にこにこ 0551-30-7787